

財源しめしくらし守れと日本共産党

図書館中部分館廃止の上程は阻止

3月議会の各派の態度 (○=賛成 ×=反対)

議案の内容	可否	日本共産党	心政会⑧	みらい市民クラブ⑤	公明党②	翔政会②	長崎	岩月	生田
都市計画税引上げ (0.25→0.3に)	○	×	○	○	○	○	○	×	○
使用料手数料引上げ (児童クラブなど料金引上げ)	○	×	○	○	○	×	×	×	○
ごみ袋有料化 (R9~110円/大. R12~220円に)	○	×	○	○	○	○	×	×	○
R7補正予算一般会計 (学校トイレ洋式化凍結等)	○	×	○	○	○	○	○	×	○
R8予算一般会計 (財政非常事態で削減ばかり)	○	×	○	○	○	×	×	×	○
イランへの軍事行動停止を求める決議 (共産党提案)	×	○	×	×	×	×	×	×	×

市民論議さげ、なぜ議決を急ぐ
小池市長が、3月議会に提案した全ての議案が可決しました。12月議会で議員全員反対で否決した「使用料・手数料の引上げは、5人が反対したものの他は、態度をひるがえし賛成しました。都市計画税引きあげや、ごみ袋の有料化は令和9年4月から実施です。
市民との対話の時間はあるのに、提案した市長と議決した議会は、それも無視してま

図書館廃止は先送りに
この4月には廃館となっていた図書館中部分館は、友の会OBや協議会の方々から守つての声があがりました。日本共産党も議会内外で市民と共に存続を求めました。ついに3月議会には議案上程を断念することができました。しかし市当局は「民間活用を募集する」とあきらめていません。

パツとしない「賛成討論」

使用料手数料引上げ議案には、石川輝彦、小林晃三議員が賛成討論を行なったものの、「反対討論か？」の声が出るほど弁解がましいものでした。令和8年度予算には小林晃三、鈴木みのり議員が賛成討論。財源確保の策も示せず、まやかしの「財政非常事態宣言」に迎合するばかりでした。

今後の運動が大事

市民の中にはいまだに「碧南市は金がない」との声があります。「財政調整基金」年度内に余った財源を貯金するものです。小池市長は「財政調整基金を20億円にする」と目標にしています。しかし「財政調整基金」を積むのも、引き出すのも、市当局合計額のサジ加減です。

訂正

前号No.2319号の《表》中、国民健康保険税引上げの影響額を、2億5千万円を7175万1千円に。合計額を7億3375万1千円に。見出しの「9億円」を「7億円」に訂正します。おわび申し上げます。

衣浦衛生組合3月議会

ごみ焼却場は弁財の場所に!! コンパクト・シンプル公設で

日本共産党山口はるみ議員は、3月27日の衣浦衛生組合3月議会の一般質問で、ごみ焼却場計画の見直しと、サン・ビレッジの差別料金の是正を求めました。

- 2号地多目的グラウンドの用地価格が6.8ha面積で22億円と試算。
グラウンド代替地の山下町5億円も考慮すれば「現行の場 所で土地を購入し、日/120t公設の焼却場を進めるべき」と求めました。
- サンビレッジの利用料金は、高浜市の65歳以上と障がい者の半額減免制度とし、公共施設での碧南市と高浜市の間で差別料金は解消することを求めました。
副市長は、休憩中に「顔写真付きのカードを発行する」と初めて発言。4月1日からの、カードづくり大混乱が起きています。

現在のごみ焼却場改修工事
2026年度=1億3844万円
2027年度=22億5181万円
2028年度=15億5808万円
合計39億4834万円
その後7年間使用する。

市民の税金を不当に使って「永遠に20億円にまだならない」とすることも可能です。これを口実に、市民の願いを封印するのが、小池市長の市民に冷たい「本音」です。



「9条守れ」思い輝く 市民と野党 共同アクション

7野党の代表訴え (東京・池袋)



「NO WAR! YES 9 ARTICLES」ペンライト集会

4月5日 「安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合」(市民連合)は、東京・池袋駅前、市民と野党の共同アクション「NO WAR! YES 9 ARTICLES」ペンライト集会」を行いました。2月22日に続く第2回、戦後最大の改憲の危機が迫るもと、色とりどりのペンライトと「戦争反対」と書かれたボードを持った6000人の

(写真) 市民と野党が力を合わせ、憲法改悪を止めようと集まった人たち
= 5日、東京・池袋駅西口

参加者(主催者発表)は「改憲反対」「みんなの力で政治を変えよう」とコールしました。7野党の代表も参加。

民衆の力で信じられる未来を

主催者あいさつした市民連合の佐々木寛共同代表は「絶対に戦争しないと誓って憲法が生まれた。歴史をつくるのはいつも民衆。紛争を止めるのも民主主義による希望をつくるのも私たち。信じられる未来をつくりましょう」と語りました。

タムトモ、原田 清瀬市長も

日本共産党からは田村智子委員長、小池晃書記局長、山添拓政策委員長が参加。原田ひろみ東京・清瀬市長がスペシャルゲストとして登壇しました。

イラン攻撃を終わらせよう

田村委員長は「市民の声が、戦争を止め、戦争にいかなる協力もさせない一番の力となる」と力を込め、「日本政府が戦争を終わらせる立場に明確にたつことを求めよう」「イラン攻撃をもう終わらせようの声を一緒にあげよう」と呼び掛け、大きな拍手を受けました。

社民党、新社会、緑の党など共同の

社会民主党の福島みずほ党首、新社会党の岡崎ひろみ委員長、中道改革連合の吉田はるみ前衆院議員、れいわ新選組の高井たかし副幹事長、緑の党グリーンズジャパンの漢人あきこ都議、生活者ネットワークの岩永やす代都議がマイクを握りました。

地方議会から「イラン攻撃中止」意見書あいつぐ

沖縄県議会や岩手県議会、京都市議会など、「イラン攻撃中止」を求める意見書が可決。

沖縄・那覇市議会では、日本共産党市議団が文案提示などで議会をリードし、自民党を含めて全会一致となりました。

碧南市では共産党以外全員反対!!

日本共産党碧南市議団




市議会議員 山口はるみ ☎42-8940 三度山町 2-70-4

市議会議員 磯貝明彦 ☎48-2718 若松町 3-253

碧南市議員団のホームページをご覧ください

しんぶん赤旗 電子版 申込はここから



大軍拡・増税許すな

へきなん19行動

4月19日(土)

午前11時~12時 ヒアゴ碧南東店

碧南市東浦町6-17 日進小学校南

アメリカ・イスラエルはイラン攻撃の中止を

NO WAR DIALOGUE

日本共産党